

霧 Be careful of the FOG!! 発生時の事故に注意

太平洋側の沿岸海域では霧が発生しやすいシーズンに突入しました。先が見えないほど危険なことはありません。

霧が発生しているときは、出漁を見合わせるなど安全優先でお願いします。また、操業中又は航行中に霧が発生した場合は、同乗者も含め周囲の見張りを強化する、すぐに停止できる速力で航行するなど安全最優先の行動をとりましょう！

沿岸域では、海の安全情報（スマートフォン用サイト）などにて自分の現在位置を確認することができます。活用してみましょう。

**霧発生時は特に安全優先で
お願いします！**

その1 霧発生時の出港の自粛

その2 見張りの強化と安全な速力



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

🔍 漁船かわら版

検索

作業中の事故に注意！！

4月には養殖施設の巻き揚げ作業中に、誤って巻揚機のスイッチに触れたため機械が意図せず作動し、**腕を骨折**する事故が発生しており、今月は養殖施設のロープにかけたステンレス製のフックがはずれ、作業者の顔面にあたり、**失明**するという事故が発生しています。



慣れた作業でも、危険は潜んでいます！

他人事だと思わず、自分の安全は、自分自身で守りましょう！

- ・ 甲板上の整理整頓！
- ・ 周辺環境の確認
- ・ 保護具の活用
- ・ 航海計器の適切な使用
(操業中もAISをON)

安全
第一
！

油
断
大
敵



H30 東北地方 漁船事故発生状況 (4月末現在)

青森県
2隻

岩手県
3隻

宮城県
2隻

秋田県
1隻

山形県
3隻

福島県
3隻

死者数：0人

負傷 / 青森



光進丸：陸行班撮影

特記事項

広報実施

ホタテ養殖漁船

男性 77歳

右腕橈骨脱臼骨折

2・3日検査入院

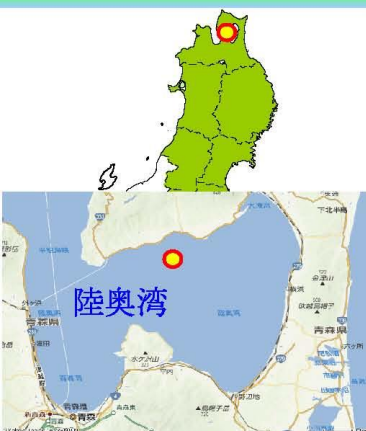
【情報】 23日0645下北消防本部（一般電話）－ 青森保安部
「河内沖において作業中の光進丸で、乗組員が右腕を機械に挟み怪我をした。むつ総合病院に搬送中。」

【対応】 陸行班

【負傷者】 ほたて養殖漁船「光進丸」（4.9t 6名乗組み）の乗組員
青森県むつ市河内町在住 男性 77歳

【概要】 同人は、青森県むつ市河内漁港沖のほたて養殖施設で、養殖籠を巻き揚げて巻揚機を停止し、養殖籠を引き揚げていた0615頃、自身が誤って巻揚機のスイッチに触れたため巻揚機が繰り出し側に回転し、右腕の合羽が巻き込まれて負傷したもの。
同船は直ちに帰港、負傷者は、0700救急車でむつ総合病院に搬送され、右前腕橈骨（とうこつ）の脱臼骨折と診断されて、2・3日の検査入院となったが、命に別状なし。

負傷 / 青森



豊漁丸：陸行班撮影

特記事項

広報実施

ホタテ養殖漁船

男性 68歳

搬送時意識なし

右目失明

【情報】 2日1035下北消防本部（一般電話）－ 青森保安部
「川内漁港沖で、顔面を負傷した者があり、むつ総合病院で受診中。」

【対応】 陸行班

【事故者】 ホタテ養殖漁船「豊漁丸」（4.9ト 5名乗組み）乗組員 むつ市在住 男性 68歳

【概要】 豊漁丸は、2日0810頃、青森県むつ市川内漁港沖のホタテ養殖施設において、ホタテの籠の入替えのため、籠を吊るす幹繩を左舷船尾側ローラーに引き上げる作業を行っていたが、0840頃、左舷船尾で仰向けに倒れている事故者が発見されたもの。

事故者は、ステンレス製フック（四爪錨様のもの）を海中の幹繩に掛けた後、フックに結ばれたロープを電動ドラムで巻き揚げていたが、フックが幹繩から外れ、同人の顔面を直撃したものと推定される。

事故者は、むつ総合病院に搬送されたが、右眼球損傷のほか、左半身が麻痺しており脳損傷の疑いがあるため、1430脳外科医師のいる弘前大学付属病院に転送され、手術を終えるも右目失明で、薬により眠らされている状況。